

仁雄会
穂高病院
広報誌

ふんあひ

2017

6

No.33

- 着任医師紹介
- 29年度入会式・新人紹介
- 防災訓練
- 外来棟増築工事
- 信州安曇野ハーフマラソン
- 歓送迎会開催
- 職員親睦会旅行
- 私たちができること



撮影：大久保 喜雄

着任医師 黒川先生に聞く



4月から小児科に着任した黒川啓一医師にお話を伺いました。

○ご出身を聞かせてください。

三重県津市の出身です。高校を卒業するまで津で過ごしました。その後大学時代は京都で過ごしました。

○専門領域を教えてください。

小児科です。特に内分泌代謝領域（低身長・肥満・甲状腺・思春期・糖尿病など）が専門です。

○小児科の医師を志した理由はありますか？

未来ある子供達のために少しでも力になれればいいと考え小児科医師を目指しました。

○穂高病院にお越しになったきっかけを教えてください。

一言で言ったら「常念岳に魅かれて」です。40歳くらいから登山を始めました。当時静岡の病院に勤務しており、その時に富士山に登りました。ここがきっかけになりました。それ以来年に10回以上は登山をするようになりました。長野県に

も足を運ぶようになり、当然常念岳を望む安曇野にも何度も訪れるようになりました。そんな時に当時勤務していた静岡の病院の同僚である宮本医師（当院産婦人科）がこちらの穂高病院に勤務することになり、私も誘われたことが転機となりました。

○なるほど。安曇野にお越しになっていかがですか。この素晴らしい環境の安曇野に早く家を建てたくまりました。

○それではここで少々プライベートなことも教えてください。先生の趣味はなんですか。

学生時代にはラグビーに夢中になっていました。ポジションはウィングでした。今でも体を動かすことが大好きです。最近はやはり登山ですね。つべんに着いた時の達成感と眺めは何事にも代えがたい素晴らしいものです。

○お休みの日などはどのようにお過ごしでしょうか。

休日は山登りが多いです。穂高病院に入職してから光城山、長峰山、岩殿山、鷹狩山、唐松岳などに登りました。近いうちに常念岳、有明山などにも登りたいです。

○穂高病院には登山が好きなスタッフがが多いので楽しみですね。最後に穂高病院ではどんな診察をしていきたいですか。

まずはここ（穂高病院）で生まれた赤ちゃんの成長を見届けることから始めたいです。

ー小児科の先生らしく優しくって、しかもスポーツマンで頼もしい黒川先生。穂高病院でのご活躍を期待しております。

外来棟増築工事

現在病院敷地内に外来棟を増築しており、建物には小児科の外来診察室や処置室を備え、小児科専門の棟として機能していく予定です。8月にオープンを予定していますが、合わせて既存建物の改修工事も行います。工事中来院される方にはご迷惑をおかけ致しますが、ごうかご理解と協力をお願い致します。



安曇野ハーフマラソン

6月4日、第3回信州安曇野ハーフマラソンが開催されました。穂高病院からも個人参加のスタッフやグループなど多くの職員が参加しました。また今年も大会の医療救護体制サポートのために古屋院長、小松医師、古川哲平医師がメディカルランナーとして参加しました。北アルプスの美しい景色を堪能しながら、初夏の安曇野をそれぞれペースで気持ちよきそつに走り抜けていきました。



歓送迎会開催

平成29年度歓送迎会が、4月21日(金)に「ほりてーゆー四季の郷」にて開催されました。



まず初めに親睦会会長のリハビリテーション科の斉藤さんより前年度会計・活動報告と今年度予算・活動予定安の報告があり、その後古川稷理事長の乾杯の音頭により会が始まりました。

会も中盤に差し掛かり、小児科医師黒川先生をはじめとした新人職員13名による自己紹介があり、一人ひとり抱負を語って頂きました。中にはモノマネをした方もいて、歓声をつけていました。

その後、古屋院長より挨拶と、大久保先生VS歓送迎会参加職員全員による100円ジャンケン大会が行われ、盛り上がりを見せました。楽しいひとときも終わりが近づき、小松先生の一本締めによりお開きとなりました。

最後になりましたが、幹事・企画進行を務めて頂いた診療技術部の皆さんお疲れ様でした。

(医事科 田中万葉)

親睦会旅行

5月28日職員

親睦会の旅行がありました。朝明科駅から電車に乗り、長野駅まで行き、新幹線に乗り換えます。電車の中では、子供達が早速おやつを食べ始め、わいわいがやがや話をしながら長野駅へ。そこで新幹線はくたか551に乗り、車内は朝食タイム。車両内はほぼ穂高病院貸切状態になり、子供達も新幹線を楽しんでいました。



あつこという間に金沢駅に着き、ここからはアルビコ交通の観光バスで移動です。近江町市場で昼食になり、各自美味しい海の幸を堪能しました。私は、海鮮丼をお腹いっぱい食べましたが、もの凄く美味しかったです。その後、ひがし茶屋街に行きました。街並みが綺麗で、ひかり蔵という金箔を貼った蔵には感動しました。中には入れませんでした。金箔を貼つてある石に触ると御利益があるこの事！私もその石を触ってきました。お金が貯まるかもしれないですね。その後、兼六園に行き、素晴らしい庭園、樹齢500年の松を見て感動しました。

帰りのバスの中では、子供達が大好きなズートピアのDVDを見ながら穂高まで帰って来ました。とても楽しい旅行でした。

(2階病棟 平澤教子)

私たちができること

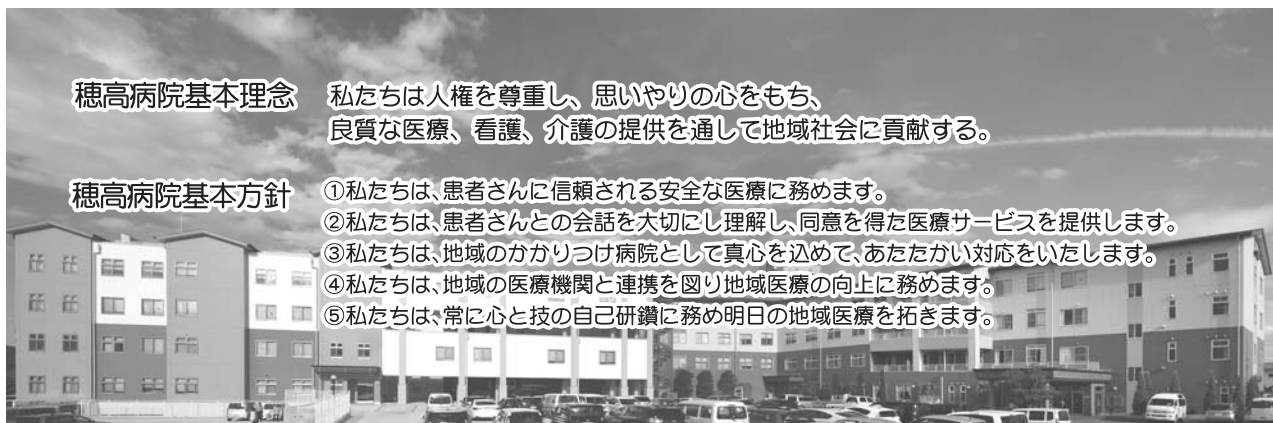
『気道確保と挿管介助』の勉強会に出席しました。そこでは「気道確保物品準備」を実施し、映像で「気道切開」について詳しく教えてもらいました。



まず、「気道確保」についてです。私たちが看護師は患者さんの気道閉塞に気が付いた時、気道を確保し気管内挿管介助を行う役割があります。そこで大切なことは、物品をそろえることはもちろんですが、実際に使えるか確認することです。早く救急カーを患者さんの元に運んできても物が使えなくては意味がありません。事前にチェックを行い、いつ何があっても使えるようにしておくことが大切だと改めて思いました。

次に「気管切開術」についてです。気管切開術をなぜ行うか、具体的な適応疾患、術後の管理や看護、術後に何に気を付けて観察していけばいいのか学びました。私はまだ気管切開の経験がないため、いつ患者さんが来てもいいように常に頭においておく必要があると思いました。

(レディーヌ病棟 寶織愛)



穂高病院基本理念 私たちは人権を尊重し、思いやりの心を持ち、
良質な医療、看護、介護の提供を通して地域社会に貢献する。

穂高病院基本方針

- ① 私たちは、患者さんに信頼される安全な医療に務めます。
- ② 私たちは、患者さんとの会話を大切に理解し、同意を得た医療サービスを提供します。
- ③ 私たちは、地域のかかりつけ病院として真心を込めて、あたたかい対応をいたします。
- ④ 私たちは、地域の医療機関と連携を図り地域医療の向上に務めます。
- ⑤ 私たちは、常に心と技の自己研鑽に務め明日の地域医療を拓きます。

診療案内

平成 29 年 6 月

診療時間 午前 9:00 ~ 12:30 午後 16:00 ~ 18:00

お問合せ 電話 0263-82-2474

◎木曜日・土曜日の午後及び、日曜・祝祭日は全科休診となります。

診療科目 / 曜日		月	火	水	木	金	土
内科	(1診)	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
		午後	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
	(2診)	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
		午後	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
整形外科	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
外科(乳腺・甲状腺)	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
産婦人科	(1診)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
眼科	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
総合診療科	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
循環器科	完全予約制	毎週水曜日	9:00 ~ 12:30	信大医師			
禁煙外来	完全予約制	毎週火曜日	14:00 ~ 16:00	毎週水曜日	14:00 ~ 15:00	大久保	
形成外科	完全予約制	毎週木曜日	9:00 ~ 12:00	信大医師			
上部内視鏡検査		古川(厚) 信大医師	古川(厚) 上條(剛)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚) 信大医師	
下部内視鏡検査		古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
ドック(12:50~)		古川(厚) 大久保	古川(厚) 寺島(益)	古川(厚) 村山	古川(厚) 村山	古川(厚) 永田	
特定健診(9:30~)		古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
往診(13:30~)		古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	

◎眼科受付時間:火曜 11:00 まで、土曜 12:00 までとなります。なお火曜午後は予約検査のみです。外来診療は行っておりませんのでご了承下さい。

◎内科は診療予約も行ってあります。(電話でも可)

◎人間ドックの予約については、健康管理部直通 0263-81-1011 までお問い合わせ下さい。

受付時間 平日 8:30 ~ 16:30 / 土曜日 8:30 ~ 11:30



医療法人
仁雄会

穂高病院

TEL 0263-82-2474(代) FAX 0263-82-7514

〒399-8303 長野県安曇野市穂高4634 URL <http://www.hotaka-hospital.or.jp>